



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月3日

上場会社名 三洋化成工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4471 URL <https://www.sanyo-chemical.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 樋口 章憲
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員事務本部長 (氏名) 山本 真也 TEL 075-541-4312
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	38,057	16.0	3,091	26.0	3,581	37.3	2,193	47.2
2021年3月期第1四半期	32,813	△16.5	2,453	△15.6	2,608	△10.0	1,490	△16.9

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 1,837百万円 (△44.7%) 2021年3月期第1四半期 3,322百万円 (225.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	99.52	—
2021年3月期第1四半期	67.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	194,757	142,795	72.1	6,370.39
2021年3月期	195,723	142,951	71.8	6,371.77

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 140,442百万円 2021年3月期 140,474百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	70.00	—	80.00	150.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	85.00	—	85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	82,000	24.4	6,000	30.4	6,000	37.2	4,000	71.7	181.44
通期	170,000	17.4	13,500	13.1	13,500	12.5	9,000	23.6	408.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注)詳細は、添付資料P. 10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注)詳細は、添付資料P. 10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	23,534,752株	2021年3月期	23,534,752株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	1,488,585株	2021年3月期	1,488,441株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	22,046,266株	2021年3月期1Q	22,044,498株

(注)取締役等を受益者とする信託が保有する当社の株式は期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報)	11
3. 補足情報	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限が続くなか、個人消費は一進一退の状態にあり、輸出は増加基調が持続しているものの、インバウンド需要は低迷が長期化するなど依然として厳しい状況が続いております。世界経済においては、中国は景気拡大が持続し、米国はワクチン接種の進展による経済活動制限の緩和を受け景気が回復基調にあります。欧州は国ごとの活動制限緩和ペースのばらつきが大きく回復には時間を要すると見られます。

化学業界におきましては、為替相場は米国の金融緩和政策の縮小開始時期に対する思惑が交錯するなど一進一退の状態にあり、原料価格は原油価格の上昇や需要回復により上昇傾向にあるなど、事業環境は依然として予断を許さない状況にあります。

このような環境下における当第1四半期連結累計期間の売上高は380億5千7百万円(前年同期比16.0%増)となりました。利益面では、売上高の増加などにより、営業利益は30億9千1百万円(前年同期比26.0%増)、経常利益は35億8千1百万円(前年同期比37.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は21億9千3百万円(前年同期比47.2%増)となりました。

1) 全体の状況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	32,813	38,057	5,244	16.0%	144,757
営業利益	2,453	3,091	638	26.0%	11,932
経常利益	2,608	3,581	973	37.3%	11,999
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,490	2,193	703	47.2%	7,282
1株当たり四半期(当期)純利益	67.61円	99.52円	31.91円	47.2%	330.34円
ROA(総資産経常利益率)	5.9%	7.3%	—	1.4ポイント	6.4%
ROE(自己資本当期純利益率)	4.6%	6.2%	—	1.6ポイント	5.4%
為替(\$、元)	\$=¥107.64 元=¥15.17	\$=¥109.52 元=¥16.96		¥1.88 ¥1.79	\$=¥106.11 元=¥15.68
ナフサ価格	25,600円/k1	47,700円/k1		22,100円/k1	31,400円/k1

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

2) セグメント別の概況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間		当第1四半期 連結累計期間		増減		前連結会計年度	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
生活・健康	13,676	1,070	11,986	45	△1,689	△1,024	54,302	3,195
石油・輸送機	6,996	319	10,354	1,071	3,357	751	37,316	3,365
プラスチック・繊維	4,949	528	6,570	1,020	1,620	491	20,802	2,705
情報・電気電子	4,018	321	5,101	603	1,082	281	17,096	1,439
環境・住設	3,171	213	4,044	352	873	139	15,239	1,226

<生活・健康産業関連分野>

生活産業関連分野は、ポリエチレングリコールの国内外の需要が回復したこと、また製紙関連薬剤が回復したことにより、売上高は好調に推移しました。

健康産業関連分野は、高吸水性樹脂が主力の中国市場において顧客での急激な生産調整により販売が落ち込み、売上高は大幅に減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は119億8千6百万円(前年同期比12.4%減)、営業利益は4千5百万円(前年同期比95.8%減)となりました。

<石油・輸送機産業関連分野>

石油・輸送機産業関連分野は、自動車産業の需要回復により、自動車シートなどに使われるポリウレタンフォーム用原料、潤滑油添加剤および自動車内装表皮材用ウレタンビーズの販売がともに好調に推移し、売上高は大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は103億5千4百万円(前年同期比48.0%増)、営業利益は10億7千1百万円(前年同期比234.9%増)となりました。

<プラスチック・繊維産業関連分野>

プラスチック産業関連分野は、主力の永久帯電防止剤が引き続き好調に推移したことに加え、塗料コーティング用薬剤・添加剤、塗料用バインダーとして使われる樹脂改質剤も海外向けの需要が回復し、売上高は大幅に増加しました。

繊維産業関連分野は、炭素繊維用薬剤の需要に対し、輸出船便の十分な確保ができず販売が減少したものの、自動車産業の回復により合成皮革・弾性繊維用ウレタン樹脂、タイヤコード糸等の製造時に使用される油剤の販売が好調に推移し、売上高は大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は65億7千万円(前年同期比32.7%増)、営業利益は10億2千万円(前年同期比93.0%増)となりました。

<情報・電気電子産業関連分野>

情報産業関連分野は、在宅勤務の増加などに伴いオフィスでの複合機等の利用が極端に減少しましたが、経済活動再開などにより需要が回復し、トナーに使用されている粉砕トナー用バインダー、重合トナー用ポリエステルビーズの販売がともに好調に推移し、売上高は大幅に増加しました。

電気電子産業関連分野は、5Gに対応した半導体メモリ用レジストの原料やディスプレイ用樹脂の販売が大幅に増加し、売上高は好調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は51億1百万円(前年同期比26.9%増)、営業利益は6億3百万円(前年同期比87.7%増)となりました。

<環境・住設産業関連分野他>

環境産業関連分野は、高分子凝集剤の市況が引き続き低迷しており、売上高は横ばいとなりました。

住設産業関連分野は、国内外の需要が回復し、建築シーラント用原料および家具・断熱材などに用いられるポリウレタンフォーム用原料の販売がともに好調に推移し、売上高は大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は40億4千4百万円(前年同期比27.5%増)、営業利益は3億5千2百万円(前年同期比65.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は、前連結会計年度末に比べて9億6千6百万円減少し、1,947億5千7百万円となりました。

また、純資産は前連結会計年度末に比べて1億5千5百万円減少し、1,427億9千5百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末から0.3ポイント上昇し、72.1%となりました。

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末残高と比較し26億5千4百万円減少（前年同期は1億4千7百万円減少）し、209億9千3百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、20億1千万円（前年同期は41億8千3百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益33億9千1百万円、減価償却費23億8千8百万円、仕入債務の増加13億4千6百万円などによる資金の増加が、棚卸資産の増加22億4千8百万円、売上債権の増加4億5千5百万円、法人税等の支払額14億3千3百万円などによる資金の減少を上回ったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、17億2千9百万円（前年同期は31億8千6百万円の減少）となりました。これは、固定資産の取得に18億6千9百万円を支出したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、29億9千6百万円（前年同期は5億9千万円の減少）となりました。これは配当金の支払額17億4千万円、短期借入金の減少10億円（純額）による資金の減少などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は順調に推移していることから、2021年5月10日に公表した連結業績予想を据え置くこととしております。なお、2021年5月10日に公表した連結業績予想に対する当第1四半期累計業績の進捗率は、下表の通りです。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
第2四半期累計連結業績予想 (進捗率(%))	82,000 (46.4)	6,000 (51.5)	6,000 (59.7)	4,000 (54.8)
通期連結業績予想 (進捗率(%))	170,000 (22.4)	13,500 (22.9)	13,500 (26.5)	9,000 (24.4)

※ 業績予想は発表日時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,647	20,993
受取手形及び売掛金	40,144	40,390
電子記録債権	1,370	1,611
商品及び製品	14,253	15,609
半製品	3,693	4,028
仕掛品	386	380
原材料及び貯蔵品	4,301	4,922
その他	1,576	1,767
貸倒引当金	△33	△30
流動資産合計	89,340	89,673
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,768	17,620
機械装置及び運搬具(純額)	28,264	28,097
土地	8,832	8,818
建設仮勘定	3,724	3,735
その他(純額)	2,666	2,479
有形固定資産合計	61,255	60,752
無形固定資産		
ソフトウェア	1,330	1,254
その他	2,254	2,496
無形固定資産合計	3,585	3,750
投資その他の資産		
投資有価証券	31,798	31,107
長期貸付金	2,937	3,081
繰延税金資産	368	359
退職給付に係る資産	2,270	2,289
その他	4,195	3,771
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	41,541	40,579
固定資産合計	106,382	105,083
資産合計	195,723	194,757

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	17,903	19,074
電子記録債務	4,448	4,662
短期借入金	6,874	5,839
1年内返済予定の長期借入金	1,400	1,400
未払費用	4,376	4,393
未払法人税等	1,352	983
賞与引当金	2,178	1,083
役員賞与引当金	100	29
営業外電子記録債務	952	1,137
工場閉鎖損失引当金	167	115
その他	6,468	7,178
流動負債合計	46,222	45,897
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
繰延税金負債	3,682	3,378
株式報酬引当金	315	303
退職給付に係る負債	28	28
その他	1,522	1,352
固定負債合計	6,548	6,063
負債合計	52,771	51,961
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,051	13,051
資本剰余金	13,243	13,243
利益剰余金	106,662	107,087
自己株式	△5,848	△5,849
株主資本合計	127,109	127,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,069	10,435
為替換算調整勘定	1,802	1,967
退職給付に係る調整累計額	493	506
その他の包括利益累計額合計	13,364	12,909
非支配株主持分	2,477	2,353
純資産合計	142,951	142,795
負債純資産合計	195,723	194,757

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	32,813	38,057
売上原価	25,171	29,370
売上総利益	7,641	8,687
販売費及び一般管理費	5,188	5,595
営業利益	2,453	3,091
営業外収益		
受取利息	24	35
受取配当金	272	185
不動産賃貸料	34	32
為替差益	—	55
持分法による投資利益	—	174
その他	54	82
営業外収益合計	385	566
営業外費用		
支払利息	17	11
不動産賃貸原価	14	13
棚卸資産廃棄損	29	13
為替差損	49	—
持分法による投資損失	53	—
その他	65	37
営業外費用合計	229	76
経常利益	2,608	3,581
特別利益		
投資有価証券売却益	—	13
受取保険金	13	5
特別利益合計	13	19
特別損失		
固定資産除却損	258	209
特別損失合計	258	209
税金等調整前四半期純利益	2,363	3,391
法人税等	774	1,076
四半期純利益	1,589	2,314
非支配株主に帰属する四半期純利益	99	120
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,490	2,193

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	1,589	2,314
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,620	△633
為替換算調整勘定	95	142
退職給付に係る調整額	16	13
その他の包括利益合計	1,732	△477
四半期包括利益	3,322	1,837
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,187	1,738
非支配株主に係る四半期包括利益	134	99

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,363	3,391
減価償却費	2,346	2,388
固定資産除却損	258	209
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△922	△1,095
退職給付に係る資産負債の増減額 (△は減少)	14	0
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△85	△70
株式報酬引当金の増減額 (△は減少)	29	△11
受取利息及び受取配当金	△296	△220
支払利息	17	11
持分法による投資損益 (△は益)	53	△174
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△13
売上債権の増減額 (△は増加)	5,582	△455
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△989	△2,248
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,535	1,346
その他	△370	141
小計	4,464	3,198
利息及び配当金の受取額	373	257
利息の支払額	△17	△11
法人税等の支払額	△636	△1,433
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,183	2,010
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△2,643	△1,869
有形固定資産の売却による収入	3	—
投資有価証券の売却による収入	—	21
投資有価証券の取得による支出	△100	—
長期貸付金の回収による収入	0	240
長期貸付けによる支出	△177	△147
その他	△269	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,186	△1,729
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,182	△1,000
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	△1,524	△1,740
非支配株主への配当金の支払額	△220	△223
その他	△27	△31
財務活動によるキャッシュ・フロー	△590	△2,996
現金及び現金同等物に係る換算差額	△12	61
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	393	△2,654
現金及び現金同等物の期首残高	18,009	23,647
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△652	—
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	111	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,862	20,993

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分野	石油・輸送 機産業関連 分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関連 分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	13,676	6,996	4,949	4,018	3,171	32,813	—	32,813
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	10	10	△10	—
計	13,676	6,996	4,949	4,018	3,181	32,824	△10	32,813
セグメント利益	1,070	319	528	321	213	2,453	—	2,453

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額	合計
	生活・健康 産業関連分 野	石油・輸送 機産業関 連分野	プラスチ ック・織 維産業関 連分野	情報・電 気電子産 業関連分 野	環境・住設 産業関 連分野他	計		
売上高								
外部顧客への売上高	11,986	10,354	6,570	5,101	4,044	38,057	—	38,057
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	12	12	△12	—
計	11,986	10,354	6,570	5,101	4,057	38,070	△12	38,057
セグメント利益	45	1,071	1,020	603	352	3,091	—	3,091

(注) セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

<参考>

【所在地別セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年6月30日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	23,608	914	6,862	1,427	32,813	—	32,813
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,251	23	540	84	1,900	△1,900	—
計	24,860	937	7,403	1,512	34,713	△1,900	32,813
営業利益(又は営業損失)	2,054	△21	727	△207	2,552	△99	2,453

当第1四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年6月30日）（単位：百万円）

	日本	米国	中国	その他の地域	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	29,058	1,787	4,559	2,652	38,057	—	38,057
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,110	—	329	96	2,535	△2,535	—
計	31,169	1,787	4,888	2,748	40,593	△2,535	38,057
営業利益(又は営業損失)	3,273	67	△113	△150	3,076	15	3,091

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間（自2020年4月1日 至2020年6月30日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	12,244	(8,080)	1,261	588	14,094
II 連結売上高	—	—	—	—	32,813
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合(%)	37.3	(24.6)	3.9	1.8	43.0

当第1四半期連結累計期間（自2021年4月1日 至2021年6月30日）（単位：百万円）

	アジア	(うち中国)	アメリカ	その他の地域	計
I 海外売上高	12,859	(7,255)	2,069	987	15,917
II 連結売上高	—	—	—	—	38,057
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合(%)	33.8	(19.1)	5.4	2.6	41.8

(注) 1. 海外売上高は、当社(単体)及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2. 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

3. 本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) アジア : 韓国、中国、インドネシア、インド、タイ 他

(2) アメリカ : 米国、メキシコ、ブラジル 他

(3) その他の地域 : オーストラリア、ヨーロッパ、ロシア、中東 他

3. 補足情報

四半期ごとの連結業績推移

前連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2020年4月～6月)	第2四半期 (2020年7月～9月)	第3四半期 (2020年10月～12月)	第4四半期 (2021年1月～3月)	累計 2021年3月期
売上高	32,813	33,119	40,399	38,425	144,757
営業利益	2,453	2,146	4,251	3,082	11,932
経常利益	2,608	1,765	4,440	3,184	11,999
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	1,490	839	2,047	2,905	7,282
四半期包括利益又は 包括利益	3,322	1,238	4,471	6,240	15,272

当連結会計年度

(単位：百万円)

	第1四半期 (2021年4月～6月)	伸び率 (%)	
		前年同期(1Q)比	前四半期(4Q)比
売上高	38,057	16.0	△1.0
営業利益	3,091	26.0	0.3
経常利益	3,581	37.3	12.5
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,193	47.2	△24.5
四半期包括利益又は 包括利益	1,837	△44.7	△70.6